

平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)



学校法人 福岡保健学院

目 次

I 学校法人の概要

1. 基本理念、建学の精神、教育理念、沿革	1 ~ 2
2. 教育方針	3
3. 設置する学校・学科等	4
4. 学生数の状況	5
5. 役員及び評議員の概要	6
6. 国家試験合格状況	7

II 事業の概要

1. 平成30年度事業の概要	8 ~ 9
2. 事業計画への主な取り組み	10 ~ 11

I. 学校法人の概要

基本理念

手には**技術**、頭には**知識**、患者様には**愛**を

創設者の蒲池眞澄は、「患者のために医療を行う」という強い思いで、昼夜を問わず救急医療に励んできました。その中で医師のパートナーである看護師の教育を行いたいという熱い思いから看護学校を設立しました。また、患者様の生命を救った後の、日常生活動作の回復を考え、リハビリテーションを重視し、理学療法士、作業療法士の育成のためリハビリテーション学院を開校しました。今では助産師教育を含む7つの専修学校で育成を行う学院に発展し、そういった創設者の思いが福岡保健学院の『建学の精神』の根底にあります。

建学の精神

創設者の信念である「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」を基本理念とし、医療のスペシャリストになりたいという学生の夢の実現のために「人間愛・自己実現」を教育理念として掲げ、人間性豊かで、社会に貢献できる実践能力を身につけた医療の専門職業教育を目指しています。

教育理念

人間愛・自己実現

福岡保健学院の教育理念は「人間愛と自己実現」という人間の根本精神をあげ、一人ひとりの学生が人間愛の精神に基づき、対象を深く理解し、受け入れ、専門的な知識、技術、態度を身につけることができるような人材育成を目指しています。

さらに、医療看護分野の専門性の追求のみならず、一生を通じて人格向上の努力を続け、自己実現していけるような人を育てています。

—— 教育にかける情熱 ——

学校法人 福岡保健学院は、創設者である蒲池真澄の「医師のパートナーである看護師の教育を行いたい」という熱い思いから始まりました。さらに、本学院は急速な少子高齢者社会の進展や疾病構造の変化により、在宅分野や予防分野など、リハビリテーションの需要がさらに増大してくる事を鑑み、その中核を担うセラピストの育成にも力を入れています。

知識は、学習の習慣と方法を修得できれば身につけることができます。しかし、医療従事者になりたいという思いは、他者から指導されて身につくものではありません。本当に医療従事者になりたいという思いをもった受験生にきてほしい、これが本学院の創設者の願いです。

本学院では、「人間愛と自己実現」という教育理念のもとで、基礎教育3年間、卒業してからの臨床教育3年間という「6年間一貫教育」をもって、患者様のために実践できる能力を身につけ、社会に貢献できる有能な人材の教育を行っています。

現在、本学院の専門学校7校の卒業生は12,000人以上となり、看護師・助産師・理学療法士・作業療法士として、全国の医療の第一線で活躍しています。

〔 沿革 〕

平成 2年 4月	学校法人 福岡保健学院 福岡看護専門学校(3年課程)開校
平成 4年 4月	福岡看護専門学校2年課程(夜間定時制)開設
平成16年 4月	小倉リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 下関リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 八千代リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 福岡看護専門学校2年課程(通信制)開設
平成19年 4月	福岡和白リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校
平成20年 4月	福岡看護専門学校水巻校(3年課程)開校
平成22年 4月	下関リハビリテーション学院に看護学科を開設 名称変更:下関看護リハビリテーション学校へ
平成22年 9月	みずまき助産院ひだまりの家を開院
平成23年 4月	武雄看護リハビリテーション学校(看護学科・理学療法学科)開校 福岡看護専門学校水巻校に助産学科を開設 名称変更:福岡水巻看護助産学校へ

2. 教育方針

平成30年度 学校法人 福岡保健学院 教育方針

1. 根拠ある実践力を身につけた医療従事者の養成を行う

1) 実践能力強化に向けての教育体制・6年間一貫教育*1の徹底を図る

(1) 実践力強化のための教育方法への取組み

アクティブラーニングの導入・PBL等の教育方法の工夫

(2) 一人ひとりを大切にされた教育体制(90%以上の進級・卒業率)

90%以上の進級・卒業率を目指す

学生満足度の向上

2) 国家試験資格取得にむけての確実な指導体制

全員合格を目指す(100%)

3) 関連施設への就職・進学支援

昨年度以上の就職率を目指す

2. 実践力のある教員の教師力を育成する

1) 教師力の向上

(1) アクティブラーニングができる授業の実現

教育方法の工夫(研修、実践)

ICT 教育活用への環境整備

(2) 福岡保健学院の研修制度活用の促進

中央研修への参加促進

学会、研修会参加の促進

2) 教員の人材育成

(1) 専任教員の養成

専任教員養成講習会(NS)・養成施設教員等講習会(PT・OT)の参加促進

(2) 専任教員の継続研修参加促進

(3) キャリア向上のための修士・博士課程の大学院進学推進

*1 各課程の基礎教育年限+3年間の臨床研修を経て一人前になる

3. 設置する学校・学科等

専修学校

学校名	開校年月	学 科	修業年限	入学定員	総定員数	備 考	
福岡看護専門学校	平成2年4月	看護学科	3年課程 全日制	3年	50名	150名	
		看護学科	2年課程 夜間定時制	3年	50名	150名	平成4年開設
		看護学科	2年課程 通信制	2年	250名	500名	平成16年開設
小倉リハビリテーション学院	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
下関看護リハビリテーション学校	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		看護学科	3年課程 全日制	3年	40名	120名	平成22年開設
八千代リハビリテーション学院	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
福岡和白リハビリテーション学院	平成19年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
福岡水巻看護助産学校	平成20年4月	看護学科	3年課程 全日制	3年	80名	240名	
		助産学科	1年課程 全日制	1年	25名	25名	平成23年開設
武雄看護リハビリテーション学校	平成23年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
		看護学科	3年課程 全日制	3年	40名	120名	

助産院

施 設 名	開設年月	部屋数	備 考
みずまき助産院 ひだまりの家	平成22年9月	6床	・H22.9～H23.3まで出張助産にて運営

4. 学生数の状況

(平成30年5月1日現在)

福岡看護専門学校

(単位:人)

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	現員数
看護学科第1科 (3年課程 全日制)	50	230	52	150	147
看護学科第2科 (2年課程 夜間定時制)	50	96	50	150	143
看護学科第3科 (2年課程 通信制)	250	332	254	500	472
計	350	658	356	800	762

小倉リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	73	66	240	166
理学療法学科(夜間)	40	18	18	160	72
作業療法学科(昼間)	40	32	29	120	105
計	160	123	113	520	343

下関看護リハビリテーション学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科 (3年課程 全日制)	40	52	40	120	117
理学療法学科	80	55	49	240	168
計	120	107	89	360	285

八千代リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	125	88	240	257
理学療法学科(夜間)	40	31	31	160	111
作業療法学科(昼間)	40	59	44	120	120
計	160	215	163	520	488

福岡和白リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	79	76	240	191
理学療法学科(夜間)	40	11	10	160	54
作業療法学科(昼間)	40	53	49	120	116
計	160	143	135	520	361

福岡水巻看護助産学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科 (3年課程 全日制)	80	143	80	240	238
助産学科	25	103	25	25	25
計	105	246	105	265	263

武雄看護リハビリテーション学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科 (3年課程 全日制)	40	85	40	120	121
理学療法学科	40	44	42	120	122
計	80	129	82	240	243

法人全体数	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
	1,135	1,621	1,043	3,225	2,745

5. 役員及び評議員の概要

(平成31年3月31日現在)

①役員・評議員の数

	選任条項別定数実数					
	選任基準			定数	実数	
理事 (定数7～11)	7-1-1	学校長及び学院長	理事会選任	1～2	2	9
	7-1-2	評議員	評議員会選任	4～5	4	
	7-1-3	学識経験者	理事会選任	2～4	3	
監事	-	-	理事長選任	2	2	2
評議員 (定数16～23)	24-1-1	法人職員	理事会選任	4～6	4	17
	24-1-2	卒業生	評議員会選任	3～5	4	
	24-1-3	学識経験者	理事会選任	9～12	9	

②役員名簿

役職	氏名	就任年月日	常勤・非常勤	選任基準
理事長	蒲池 昭子	H10.4.1	常勤	7-1-2
理事	宮崎 澄雄	H15.12.3	常勤	7-1-1
理事	松原 孝俊	H28.6.1	常勤	7-1-1
理事	鶴崎 直邦	H8.8.1	非常勤	7-1-2
理事	重松 昭生	H30.3.24	非常勤	7-1-2
理事	中野 盛夫	H23.3.28	非常勤	7-1-2
理事	蒲池 眞澄	H10.4.1	非常勤	7-1-3
理事	今井 基次	H16.3.31	常勤	7-1-3
理事	藤井 茂	H31.3.2	非常勤	7-1-3
監事	中尾 俊彦	H24.4.1	非常勤	-
監事	本岡 大祐	H30.6.1	非常勤	-

7. 国家試験合格状況

<第108回 看護師 全国平均合格率 89.3% 第102回助産学科 全国平均合格率 99.6%>

学校名	学科名	受験者数	合格者数	合格率(%)	課程別 全国合格率(%)
福岡看護専門学校	看護学科第1科 (3年課程 全日制)	35	35	100%	95.5%
	看護学科第2科 (2年課程 定時制)	44	44	100%	95.1%
	看護学科第3科 (2年課程 通信制)	200	157	78.5%	79.7%
福岡水巻看護助産学校	看護学科 (3年課程 全日制)	75	66	88.0%	95.5%
	助産学科	25	25	100%	99.9%
下関看護リハビリテーション学校	看護学科 (3年課程 全日制)	30	25	83.3%	95.5%
武雄看護リハビリテーション学校	看護学科 (3年課程 全日制)	40	39	97.5%	95.5%

<第54回 全国平均合格率 PT 85.8% OT 71.3%>

学校名	学科名	受験者数	合格者数	合格率(%)	課程別 全国合格率(%)
小倉リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	52	50	95.6%	92.8%
	理学療法学科(夜間)	16	15		
	作業療法学科(昼間)	36	29	80.6%	80.0%
下関看護リハビリテーション学校	理学療法学科	52	47	90.4%	82.8%
八千代リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	84	79	90.5%	82.8%
	理学療法学科(夜間)	21	16		
	作業療法学科(昼間)	35	32	91.4%	80.0%
福岡和白リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	57	55	95.7%	92.8%
	理学療法学科(夜間)	12	11		
	作業療法学科(昼間)	38	38	100%	80.0%
武雄看護リハビリテーション学校	理学療法学科	39	39	100%	92.8%

II. 事業の概要

1. 平成30年度事業の概要

学校法人福岡保健学院の平成30年度における事業の総括概要は、以下のとおりである。

【第5回 合同入学式開催】

4月6日福岡国際会議場にて、九州・下関圏内の6校で5度目の合同入学式を執り行った。入学生、保護者、来賓及び教職員合わせて約2,000人の参加者となり、式典後は「卒業生からのメッセージ」と題して、各学科から推薦された卒業生による講演会が行われた。

〈参加6校〉

・福岡看護専門学校	・小倉リハビリテーション学院
・下関看護リハビリテーション学校	・福岡和白リハビリテーション学院
・福岡水巻看護助産学校	・武雄看護リハビリテーション学校

【福岡水巻看護助産学校10周年記念式典開催】

平成20年4月に開校した福岡水巻看護助産学校(開校時:福岡看護専門学校水巻校)が開校から10周年を迎え、10月21日に10周年記念式典を執り行った。記念式典後の特別講演に、北九州市立大学の中島 俊介名誉教授をお招きし「幸せの人間関係」をテーマにご講演いただいた。高校・実習施設・講師等の来賓、在校生を合わせて約300人が参加した。

【第6回 合同就職説明会開催】

理学療法学科、作業療法学科学生の就職支援目的に、4校合同就職説明会を開催した。九州地方及び中国地方を中心に全国から約250件の施設にご参加いただき多くの学生の就職につながった。

〈参加4校〉

・下関看護リハビリテーション学校	・小倉リハビリテーション学院
・福岡和白リハビリテーション学院	・武雄看護リハビリテーション学校

【大学院進学推奨規程の制定】

教職員の「人財の育成」を目的として、大学院への進学推奨制度を策定し、職員の資質向上に資するとともに、学校法人福岡保健学院の教育基盤の充実を図り、また今後の教育活動の発展を助力し、教育活動に幅広く貢献できるよう「大学院進学推奨規程」を平成30年4月1日より施行した。

【接遇研修の実施】

全職員を対象に、学校という特殊な場の認識(教えるという場の構造、教師の権威性)を持った接遇スキルを身に付けられるよう、接遇研修を行った。

学校職員としての接遇として、学生との対話時のマナー、人間関係のマナー、そして基本的な接遇スキルとして、挨拶や身だしなみ(男性、女性)、仕事上のスキルなどの研修を受け、日頃の自分自身の接遇を見直し、全教職員が意識統一を図れる良い機会となった。

【教育力向上を目指した研修開催】

全教員を対象に学生が能動的に学べるよう「アクティブラーニング」について研修を開催し、具体的な教育方法を学び、実際に授業実践に取り組んだ。

看護部門においては、4校教員を対象として教育活動報告会を開催した。テーマは「活用できる解剖生理学の知識と定着への向けた取り組み」で、下関看護リハビリテーション学校から報告した。形態的な位置関係や機能との関連をイメージしやすくするための「ボーニー教材」の活用等、教育方法の具体例として共有した。

リハビリテーション部門においては、5校教員を対象として「ICT教育」に関する研修を開催した。教育用ICT端末を先行導入している八千代リハビリテーション学院より「タブレットを活用した講義展開」について報告を行い、教育方法など具体例を共有した。他校においても教員によるタブレット活用へと至っている。

2. 事業計画への主な取り組み

法人の事業方針に基づいて、各校が策定した事業計画への主な取り組みは以下のとおりである。

実践力の向上の推進

～教育機材の充実を図り、社会に貢献できる実践能力を身につけた有能な人材の教育を行う～

1) 実践力強化のためのシミュレーション教育への取り組み

多職種連携ハイブリッドシミュレーターを導入

・福岡看護専門学校

・福岡水巻看護助産学校

2) 図書・教材機器の充実

肺運動負荷モニタリング他教具

・小倉リハビリテーション学院

運動解析装置購入

・下関看護リハビリテーション学校

サイベックス ノムル修理

・武雄看護リハビリテーション学校

フルカラー印刷機の購入

・武雄看護リハビリテーション学校

3) 教室のプロジェクター入れ替え(3・4・5階)

・下関看護リハビリテーション学校

ICTを活用した教育の推進

1) 校内全域に無線LAN設置

校内に無線LAN(Wi-Fi)を設置し、タブレットによる授業やeラーニングによる積極的な自己学習を行う環境を整備した。

・福岡看護専門学校

・小倉リハビリテーション学院

・下関看護リハビリテーション学校

・福岡和白リハビリテーション学院

<既実施校>

<整備途中>

・八千代リハビリテーション学院

・武雄看護リハビリテーション学校

2) ICT教育用タブレットの導入実施

・小倉リハビリテーション学院

・下関看護リハビリテーション学校

・福岡和白リハビリテーション学院

・八千代リハビリテーション学院

学生満足度向上の実現

～より良い環境で教育を行い、学生満足度の向上を実現する～

1) 全トイレにウォシュレットの設置

・福岡看護専門学校

・下関看護リハビリテーション学校

<既実施校>

・小倉リハビリテーション学院

2) ハンドドライヤ設置

・福岡看護専門学校

・下関看護リハビリテーション学校

・小倉リハビリテーション学院

3) 学生用コピー機をカード式に入替え

・福岡看護専門学校

・武雄看護リハビリテーション学校

・小倉リハビリテーション学院

<既実施校>

・福岡和白リハビリテーション学院

・下関看護リハビリテーション学校

学内環境の整備

・校内LED化の実施

八千代リハビリテーション学院

※八千代リハビリテーション学院以外の6校については、平成31年度中に実施予定。

・講師室改修工事

福岡看護専門学校

・情報処理室等パソコン入替え

福岡和白リハビリテーション学院

・ブラインド設置工事の実施(3階4階、4階西側)

武雄看護リハビリテーション学校

・中庭のクレーコート化工事

小倉リハビリテーション学院

・普通教室学生用の椅子入替え

小倉リハビリテーション学院

・学生用の机、椅子の入替え

八千代リハビリテーション学院